

## R4年度 新品目チャレンジ栽培実証事業 実証品目等

No.		品目	内容
1	峡東農務事務所	食用ブドウの葉	<p>&lt;加工用品目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中東諸国の伝統的食文化として利用されており、国内在住者からの需要があるが、食用利用に向けた栽培事例がない。</li> <li>・葉の生産に適した品種の検討等の栽培実証を行う。</li> </ul>
2	富士・東部農務事務所	茶葉用マコモ	<p>&lt;既存品目の新作型&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茶葉用に葉を収穫するとマコモタケの生産量が低下することや作付け等の労力集中の影響から面積拡大が困難である。</li> <li>・茶葉利用に特化した、従来のマコモタケ栽培と労力分散を図る新作型の栽培実証を行う。</li> </ul>
3	富士・東部農務事務所	葉ごぼう (大型トンネル栽培)	<p>&lt;既存品目の新作型&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市場ニーズが高い露地栽培以前の生産拡大やハウス栽培と露地栽培の端境期の安定供給が課題となっている。</li> <li>・需要が多い時期の増産及び安定供給を目指し、大型トンネルを活用した新作型の栽培実証を行う。</li> </ul>
4	中北農務事務所	カリフローレ	<p>&lt;省力栽培が可能な品目、品種等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カリフラワーで必要な軟白作業(外葉の結束作業)が不要であり、1株からの収穫量が多いこと(カリフラワーの約2倍)等から、省力化かつ高生産性が期待できる。</li> <li>・高冷地の有機栽培等における栽培適性や作付け期間の検討等の栽培実証を行う。</li> </ul>